



11/1

特別養護老人ホーム

「はちぶせの里」オープン

養父市で4カ所目の特別養護老人ホーム「はちぶせの里」が完成し、10月16日に尾崎地内の同ホームにおいて竣工式典が挙行されました。式典には運営主体の社会福祉法人「関寿会」の角野昭男理事長をはじめ、佐々木養父市長ら100人が出席。角野理事長は「地域との交流の中で心あるサービスを提供する老人ホーム運営を進めていく」とあいさつしました。同ホームと併設されるデイサービスや生活支援ハウス等の施設が、地域に根ざした福祉の拠点施設として発展することが期待されます。

「はちぶせの里」施設概要

- 構造 / 鉄筋コンクリート造3階建
- 敷地面積 / 5,827 平方メートル
- 定員

- ・特別養護老人ホーム / 70名 (7ユニット・全室個室)
- ・ショートステイ / 10名 (1ユニット・全室個室)
- ・デイサービスセンター / 15名

※ユニット(ケア)とは・・・利用者同士・職員との個々の関わりを深くすることにより、家庭の延長である生活をめざしていくもの。また、入所者の尊厳を重視し、可能な限り自己決定のもとで自立をうながすものです。

- ・生活支援ハウス / 5名(室)

※生活支援ハウスとは・・・おおむね60歳以上の高齢者で一人暮らしの方、夫婦のみの世帯の方など独立して生活することに不安のある方を対象に、一定期間にわたり日常生活を支援するための施設。

- ・地域交流室 / 124.8 平方メートル

■施設位置

養父市尾崎 1327 番地

■お問い合わせ先

社会福祉法人 関寿会
(☎ 667 - 3107)

